

農林業の活性化

林業の担い手育成で森林再生

棚田は保全すべき貴重な財産



座ったまま再質問をする川名県議

棚田地域振興法

川名議員 昨年8月に「棚田地域振興法」が施行され、国は関係省庁が一体となって棚田地域の振興に取り組むことになりました。棚田地域の振興に向けた国の優遇措置を受けるために、今後、地域においてどのような取り組みが必要になるのか。

農林水産部長 棚田地域は、水源の涵養や良好な景観の形成等、多面にわたる機能を有する貴重な国民的財産であることから、今後その機能の維持増進を図ることを目的として、昨年

中小企業事業承継に支援を！

けるためには、地元市町村、農業者、地域住民などで構成する協議会が、棚田地域の振興と保全に資する活動目標を盛り込んだ計画を策定し、国の認定を受ける必要があります。

新たな担い手を確保・育成することが重要である。このため、林業事業者を対象に、森林施業プランナーなどの資格取得や風倒木を安全に処理するための研修のほか、機械化を促進す

るためのレンタル費を助成するなどの支援を行なっているところだ。さらに、森林管理を適切に行うことができる森林所有者

森林施業プランナー

川名議員 次「森林の再生に向けた担い手対策」について伺います。

昨年の台風等の影響により、県内各地の森林で大きな被害が発生しており、今後の森林再生には、林業従事者の育成や、小規模事業者の経営安定のための取り組みが必要と考へます。

そこで伺います。森林の再生に向けた担い手対策の現状はどうか。また、どのように取り組んでいくのか。

農林水産部長 台風の被害等により荒廃した森林の再生を着実に進めるためには、森林整備の中心的な担い手である森林組合等の林業事業者の体制を整備することが重要である。

このため、安房地域は観光が主要な産業になっていくと思うがどうか。また、新型コロナウイルスにより大きな影響を受けています。今後、どのように観光誘致に取り組んでいくのか。

森田知事 豊かな自然や食などの魅力あふれる安房地域は、全事業所数に占める宿泊業の割合が非常に高いなど、観光が地域経済を支える重要な産業だと認識しています。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響により、南ナワイリスの影響により、南

川名議員 ある民間の調査によると、県内中小企業の6割以上の経営者が、後継者が決まっていないとのことだ。今後、経営者の高齢化が進んでいく中で、事業の継承をあきらめない状況だと言えます。そこで伺います。

中小企業の事業承継支援

者やNPOを育成するための講習会を今年度から新たに開催するなど、森林の再生に向けた担い手対策に積極的に取り組んでまいります。

川名議員 安房地域は観光が主要な産業になっていくと思うがどうか。また、新型コロナウイルスにより大きな影響を受けています。今後、どのように観光誘致に取り組んでいくのか。

森田知事 豊かな自然や食などの魅力あふれる安房地域は、全事業所数に占める宿泊業の割合が非常に高いなど、観光が地域経済を支える重要な産業だと認識しています。

6割以上後継者なし

このため、安房地域をはじめとする県内の市町村、観光事業者の皆様と一体となって、国の観光キャンペーンと連携したプロモーションを積極的に展開し、効果的な誘客を図ってまいりたいと思っております。

要望 地域の観光産業全体に広く効果が行き渡るように事業を実施してもらいたい。

し、経営者向けセミナーや相談会を実施してまいります。

さらに、今年度の新たな取り組みとして、中小企業診断士等の専門家を企業へ派遣し、経営者と面談しながら、後継者の選定などの課題を整理した上で、具体的な進め方などの助言を行うこととしています。

今後とも、中小企業の事業承継について、関係機関

環境学習は人づくり

川名議員 (仮称)千葉環境学習等行動計画では、どのように環境学習等に取り組んでいくのか。

環境生活部長 現在の多様な環境問題に取り組んでいくためには、環境学習を通じた「人づくり」が重要だと考えています。

今回策定する計画では、

- 「SDGs」の視点を取り入れた人材育成
- 「本県の特徴を生かした体験活動の促進」

など、時代の新たな

と連携しながら、しっかりと支援してまいります。

要望 中小企業診断士等の専門家へ派遣する、中小企業の現場へ派遣するとの答弁をいただきました。コロナ不況下で苦しんでいる経営者に、売り上げ向上等についても併せて助言を行う、中小企業の事業承継が図られるよう、支援に取り組んでいただくよう要望します。



答弁者席も全員マスク姿の県議会

要望

題への対応は、環境学習の1層の充実と、県民、学校、事業者などさまざまな主体の連携・協働とい

要望

環境問題